

平成28年度流通体制に関する アンケート調査結果

アンケート調査の 概要

- **調査方法** 会員会社へのMail送信による聞き取り調査
- **調査期間** 平成28年4月1日～平成29年3月31日
- **調査期日** 平成29年9月1日
- **提出会社** 42社中 39社(提出率:92.9%)

前提条件

- 会員各社の決算月が異なりますが、アンケートは直近2期分の決算の数字でご返答下さい。例えば3月決算の会社は平成28年3月度決算と平成29年3月度決算の数字を、12月決算の会社は平成27年12月度決算と平成28年12月度決算の数字をご記入下さい。
- 吸収合併など集計に影響を及ぼすと考えられる事項があった場合は、備考欄にご記入下さい。
- 対象品目は承認品目とし、販売のみの製品は除いて下さい。また、原薬の販売や受託加工賃は含めず、あくまでも医療用医薬品の最終製品の売上高のみをご記入下さい(*質問4については全販売品目を対象としてご回答願います)。

調査結果

質問1

御社の医療用医薬品の販売金額と構成比をご記入下さい。

- 「A.ジェネリック医薬品(後発医薬品)」は、「診療報酬上の後発医薬品」(日本薬局方における「診療報酬上の後発医薬品」は含み、昭和42年9月末日以前承認品目は除く)を対象として下さい。
- 「B.先発医薬品」については、上記に該当しない医療用医薬品の売上をご記入下さい。

表. 販売金額と構成比

	1期前の決算 (億円)	構成比 (%)	直近の決算 (億円)	構成比 (%)	前年比 (%)
A. ジェネリック医薬品 (後発医薬品)	5,565	87.9%	6,085	88.4%	+9.3%
B. 先発医薬品、その他	767	12.1%	795	11.6%	+3.7%
医療用医薬品 合計	6,332	100.0%	6,880	100.0%	+8.7%

回答社数:35社(未回答4社)

販売金額と前年比

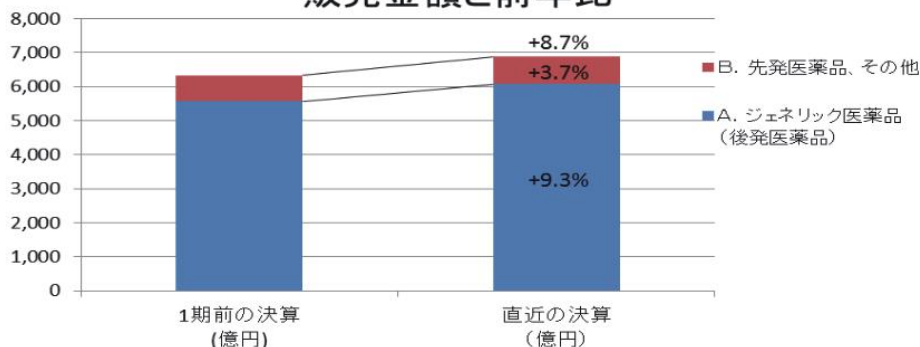


表. 医療用医薬品の売上規模

医療用医薬品の売上規模	1期前の決算	直近の決算
1000億円超	2	2
800億～1000億円	1	1
600億～800億円	0	0
500億～600億円	0	1
400億～500億円	2	1
300億～400億円	0	1
200億～300億円	2	2
100億～200億円	5	7
50～100億円	8	6
0-50億円	15	14
未回答	4	4
	39	39

表. GE 医薬品の売上規模

GE 医薬品の売上規模	1期前の決算	直近の決算
1000億円超	2	2
800億～1000億円	0	1
600億～800億円	1	0
500億～600億円	0	0
400億～500億円	1	1
300億～400億円	0	1
200億～300億円	1	1
100億～200億円	4	6
50～100億円	9	6
0-50億円	17	17
未回答	4	4
	39	39

コメント

回答のあった 35 社の医療用医薬品の売上の合計は 6,881 億円、そのうちジェネリック医薬品の売上高は 6,085 億円で、前年度からの伸長は+9.3%であった(販売額ベース)。

質問2

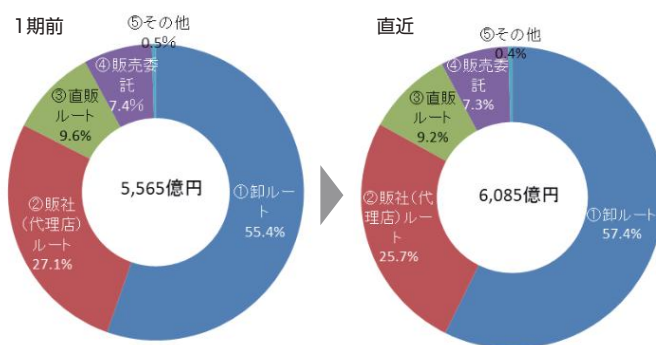
質問1の「A.ジェネリック医薬品(後発医薬品)」について、ルート別年間売上(単位:百万円)と構成比をご記入下さい。

○「A.ジェネリック医薬品(後発医薬品)」の金額が、以下の合計と等しくなるよう記載下さい。

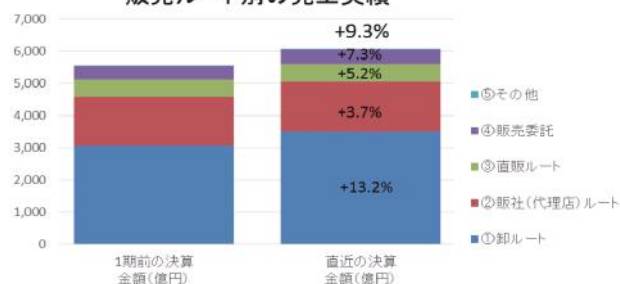
表. ルート別年間売上

	1期前の決算 金額(億円)	構成比 (%)	直近の決算 金額(億円)	構成比 (%)	前期比
①卸ルート	3,082	55.4%	3,488	57.4%	+13.2%
②販社(代理店)ルート	1,510	27.1%	1,565	25.7%	+3.7%
③直販ルート	534	9.6%	562	9.2%	+5.2%
小計(①+②+③)	5,126	92.1%	5,615	92.3%	+9.5%
④販売委託	414	7.4%	444	7.3%	+7.3%
⑤その他	25	0.5%	26	0.4%	+4.0%
販売ルート合計 (①+②+③+④+⑤)	5,565	100.0%	6,085	100.0%	+9.3%

回答社数:35社(未回答4社)



販売ルート別の売上実績



コメント

回答のあった 35 社の、ジェネリック医薬品の売上は、卸ルートを中心に伸長しており、全ジェネリック医薬品=販売額の卸ルートの構成比は 57.4%にまで上昇した。販社ルート、および直販ルートはともに構成比は若干減少したが、売上額は伸長した。

質問3

施設別取引高と構成比をご記入ください。

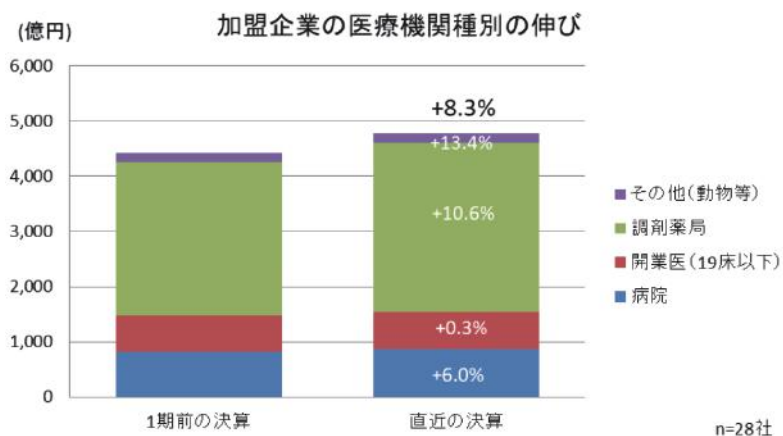
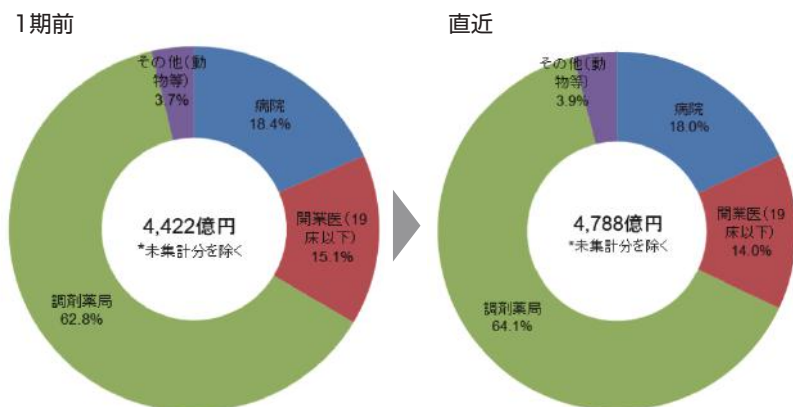
(※質問2で①～③に売上があった会社のみ)

- 各社で把握しているもののみを記載して下さい(電子化データ未入手などの理由により集計ができない場合は「未集計」に記載下さい)
- 病院の売上(①200床以上/②199床以下)については、任意の記載事項とさせていただきます。
- 質問2の「小計」が、以下の「医療機関 合計」と等しくなるよう記載下さい。

表. 施設別取引高と構成比

	1期前の決算 金額 (億円)	構成比 (%)	直近の決算 金額 (億円)	構成比 (%)	前年比
病院	815	18.4%	864	18.0%	+6.0%
開業医 (19床以下)	668	15.1%	670	14.0%	+0.3%
調剤薬局	2,776	62.8%	3,069	64.1%	+10.6%
その他 (動物等)	163	3.7%	185	3.9%	+13.4%
医療機関 合計	4,422	100.0%	4,788	100.0%	+8.3%

回答社数: 28社



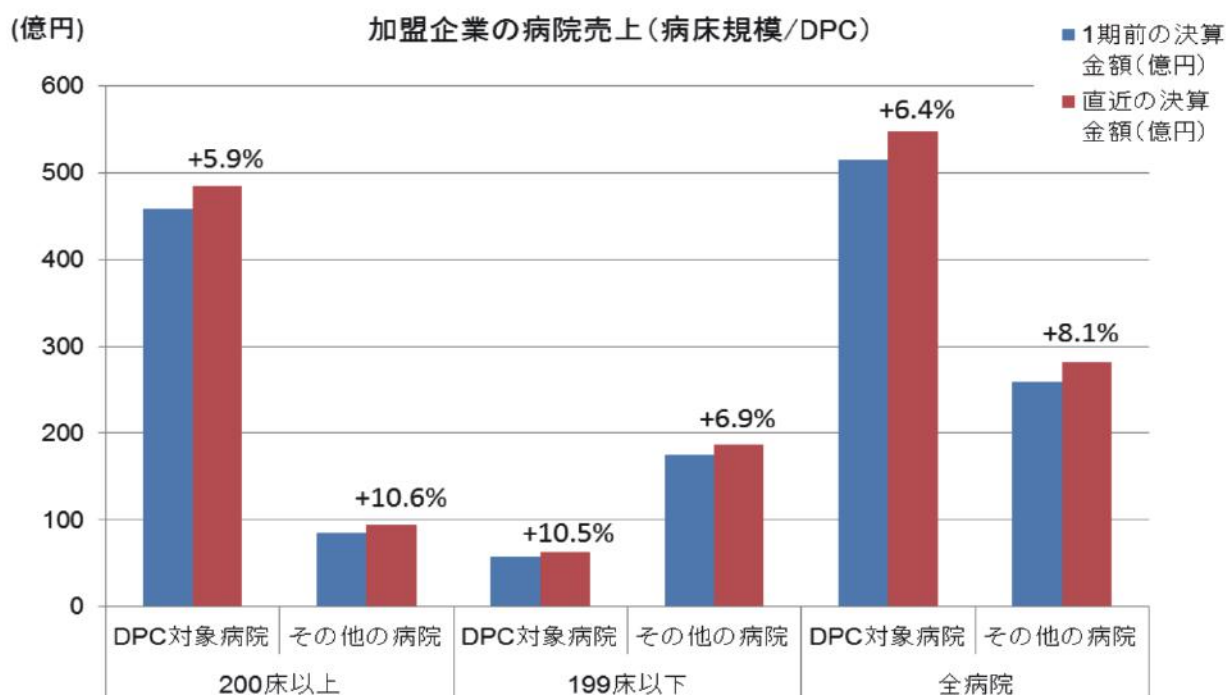
コメント

調剤薬局での伸びが+10.6%と大きく、販売金額の構成比では 64.1%となった。
なお、病院・開業医では、昨年ほどの売上の伸びは見られず、構成比を下げる結果となった。

表. 病院の売上(病床規模/DPC)

	1期前の決算 金額(億円)	構成比 (%)	直近の決算 金額(億円)	構成比 (%)	前年比
200床以上	543	70.1%	579	69.9%	+6.6%
DPC対象病院 (準備病院を含む)	458	59.1%	485	58.5%	+5.9%
その他の病院	85	11.0%	94	11.4%	+10.6%
199床以下	232	29.9%	250	30.1%	+7.7%
DPC対象病院 (準備病院を含む)	57	7.4%	63	7.6%	+10.5%
その他の病院	175	22.6%	187	22.5%	+6.9%
病院合計	775	100.0%	829	100.0%	+6.9%
DPC対象病院 (準備病院を含む)	515	66.5%	548	66.1%	+6.4%
その他の病院	260	33.5%	281	33.9%	+8.1%

回答社数: 14社



コメント

提出された14社の集計では、病床規模、DPCか否かで伸び率に顕著な差異はみられなかった。

質問4

ジェネリック医薬品の全国供給状況についてお伺いします。各都道府県毎の医療機関への納品の可否、また納品までに要する日数についてご記入下さい。
(※質問2で①～③に売上があった会社のみ)

- 御社の物流拠点より発送し、医療機関に納品されるまでの最短のケースでお答え下さい。
- 納品先は、各都道府県の県庁所在地を基準として下さい。
- 対象品目は、全販売品目として下さい。

表. 流通拠点の有無

県名	卸の有無	販社の有無	流通なし	カバー率	県名	卸の有無	販社の有無	流通なし	カバー率
北海道	30	18		100%	滋賀県	28	11	2	93%
青森県	29	15		100%	京都府	29	15	1	97%
岩手県	29	15		100%	大阪府	29	18		100%
宮城県	30	16		100%	兵庫県	29	18		100%
秋田県	28	13	1	97%	奈良県	28	11	2	93%
山形県	29	18		100%	和歌山県	28	12	2	93%
福島県	29	18		100%	鳥取県	28	12	2	93%
茨城県	29	18		100%	島根県	28	12	2	93%
栃木県	29	19		100%	岡山県	29	17		100%
群馬県	29	19		100%	広島県	29	15		100%
埼玉県	30	20		100%	山口県	29	16		100%
千葉県	29	19		100%	徳島県	28	12	2	93%
東京都	29	20		100%	香川県	28	13	1	97%
神奈川県	29	19		100%	愛媛県	28	18		100%
新潟県	29	15		100%	高知県	28	15	1	97%
富山県	29	17		100%	福岡県	30	17		100%
石川県	29	15		100%	佐賀県	29	17		100%
福井県	29	14		100%	長崎県	29	15		100%
山梨県	28	14	1	97%	熊本県	29	18		100%
長野県	29	18		100%	大分県	29	18		100%
岐阜県	29	19	1	97%	宮崎県	28	17		100%
静岡県	29	18		100%	鹿児島県	28	17		100%
愛知県	29	15		100%	沖縄県	29	15		100%
三重県	29	17		100%					

回答社数 30 社

<4 大卸との取引の有無>

メディセオ・パルタックHD	27	90%
スズケン	26	87%
アルフレッサHD	27	90%
共創未来G	28	93%

回答社数 30 社

- 1-当日中に指定の医療機関・調剤薬局に供給できる
- 2-当日は無理だが翌日には供給できる
- 3-3日以内に供給できる
- 4-4日以内に供給できる
- 5-それ以上の時間を要する
- ×-供給できない

表. 納品までにかかる日数

県名	納品までにかかる日数						県名	納品までにかかる日数					
	1	2	3	4	5	×		1	2	3	4	5	×
北海道	1	16	13				滋賀県	4	24	2			
青森県	3	22	5				京都府	4	24	2			
岩手県	3	22	5				大阪府	4	24	2			
宮城県	4	23	3				兵庫県	4	24	2			
秋田県	4	21	5				奈良県	4	24	2			
山形県	4	22	4				和歌山県	4	24	2			
福島県	4	24	2				鳥取県	2	24	4			
茨城県	4	25	1				島根県	2	24	4			
栃木県	4	25	1				岡山県	3	23	4			
群馬県	4	25	1				広島県	2	24	4			
埼玉県	4	25	1				山口県	2	24	4			
千葉県	4	25	1				徳島県	3	23	4			
東京都	5	24	1				香川県	3	23	4			
神奈川県	4	25	1				愛媛県	2	24	4			
新潟県	3	26	1				高知県	2	24	4			
富山県	3	26	1				福岡県	2	23	5			
石川県	3	26	1				佐賀県	2	20	8			
福井県	3	26	1				長崎県	2	19	9			
山梨県	3	26	1				熊本県	2	19	9			
長野県	3	26	1				大分県	2	20	8			
岐阜県	3	26	1				宮崎県	2	19	9			
静岡県	3	26	1				鹿児島県	2	18	10			
愛知県	4	25	1				沖縄県	1	11	18			
三重県	4	24	2										

回答社数: 30 社

コメント

自販をする会社のほとんどが全都道府県に流通の拠点を持っており、流通拠点を持たない会社がある都道府県を含めて、3 日以内に全国に配送可能である旨が確認された。

質問5

緊急配送体制についてお伺いします(※質問2で①～②に売上があった会社のみ)。御社は緊急配送体制(=卸業者より規定の受注締切時間以降に緊急配送の求めがあった場合、それに応じる体制)を有していますか?また、平成28年度中に要請があった件数、対応できた件数をご記入ください。

※「後発医薬品のさらなる使用促進のためのロードマップ」に記載の取組(抜粋)

引き続き、卸業者が納期(翌日配送等)を指定する場合に、当該納期に対応する配送体制を確保するとともに、卸業者が在庫切れした場合の即日配送を95%以上にする。〔継続事業〕

緊急出荷体制の有無について ※「あり」「なし」を選択して下さい。	あり・なし
2015年度において緊急配送の要請があった件数 ※「なし」の場合は「0」を記入して下さい。	
(うち、即日配送ができた件数)	

緊急出荷体制の有無			
ありの会社	27	なしの会社	4

有効回答社数:31社

実際に緊急出荷の依頼を受けた企業	15
依頼に対応した企業	15(100%)
実際に緊急出荷の依頼を受けた件数	2,299
依頼に対応できた件数	2,297 (99.9%)

コメント

自販する31社のうち、27社が規定時間外の注文にも応じる体制を確保しており、実際に依頼を受けた15社については、集計期間中に緊急出荷の依頼があった件数の99.9%に対応できたとの集計であった。

本年度に緊急出荷に対応できなかった2件(1社)について、その理由を確認したところ、いずれも緊急出荷が可能な時間帯が過ぎてからの出荷依頼とのことであった。